

## 水草研究会第 43 回全国集会（新潟） 『研究発表プログラム』

### 口頭発表（13:30-17:00）〔○：演者〕

- O-01 日本産ヒメタヌキモには 2 種含まれる？：分子系統と形態形質に基づく一考察  
○鈴井朋弘<sup>1</sup>・加藤 将<sup>2</sup>・内藤芳香<sup>1</sup>・志賀 隆<sup>1,2</sup>（<sup>1</sup>新潟大学大学院自然科学研究科，<sup>2</sup>新潟大学教育学部）
- O-02 日本固有種アオウキクサ（サトイモ科）の分類学的再検討  
○李 裕梨<sup>1</sup>・加藤 将<sup>2</sup>・金 在英<sup>3</sup>・下野嘉子<sup>4</sup>・志賀 隆<sup>1,2</sup>（<sup>1</sup>新潟大学大学院自然科学研究科，<sup>2</sup>新潟大学教育学部，<sup>3</sup>安東大学大学院生薬資源学科，<sup>4</sup>京都大学大学院農学研究科）
- O-03 尾瀬におけるヒツジグサの遺伝構造  
○内藤芳香<sup>1</sup>・加藤 将<sup>2</sup>・廣田 峻<sup>3</sup>・黒沢高秀<sup>4</sup>・大森威宏<sup>5</sup>・陶山佳久<sup>3</sup>・薄葉満<sup>6</sup>・志賀 隆<sup>1,2</sup>（<sup>1</sup>新潟大学大学院自然科学研究科，<sup>2</sup>新潟大学教育学部，<sup>3</sup>東北大学大学院農学研究科，<sup>4</sup>福島大学共生システム理工学類，<sup>5</sup>群馬県立自然史博物館，<sup>6</sup>福島県植物研究会）
- O-04 外来浮遊植物 3 種の分布記録から見る「特定外来生物」指定による規制の影響  
○山ノ内崇志（福島大学共生システム理工学類）
- O-05 山梨県における外来種オランダガラシとオオカワヂシャおよび在来種カワヂシャの分布状況  
○中村誠司<sup>1</sup>・松井悠一郎<sup>1</sup>・森下祐太郎<sup>1</sup>・芹澤（松山）和世<sup>2</sup>・芹澤如比古<sup>2</sup>（<sup>1</sup>山梨大学大学院医工農学総合教育部，<sup>2</sup>山梨大学教育学部）
- O-06 承水路の水生植物群集の特性～中山間地域の圃場整備・未整備水田での比較  
○斎藤達也<sup>1</sup>・小柳知代<sup>2</sup>（<sup>1</sup>国際自然環境アウトドア専門学校，<sup>2</sup>東京学芸大学）
- O-07 水中ドローンによる水草・車軸藻類の分布下限水深の探査 - 本栖湖を例に -  
○森下祐太郎<sup>1</sup>・松井悠一郎<sup>1</sup>・中村誠司<sup>1</sup>・芹澤（松山）和世<sup>2</sup>・芹澤如比古<sup>2</sup>（<sup>1</sup>山梨大学大学院医工農学総合教育部，<sup>2</sup>山梨大学教育学部）
- O-08 北潟湖の水草と環境条件  
○石井 潤（福井県里山里海湖研究所）
- O-09 道北地域で新たに発見されたナガバエビモの生育地とその生育状況  
○首藤光太郎<sup>1</sup>・廣瀬朋輝<sup>2</sup>・柴原 崇<sup>3</sup>・山崎真実<sup>4</sup>（<sup>1</sup>北海道大学総合博物館，<sup>2</sup>北海道大学水産学部，<sup>3</sup>環境省稚内自然保護官事務所，<sup>4</sup>札幌市博物館活動センター）
- O-10 大阪湾の人工島、夢洲（大阪市此花区）でみつかった沈水性水草類  
○植村修二<sup>1</sup>・長谷川匡弘<sup>2</sup>（<sup>1</sup>大阪府箕面市，<sup>2</sup>大阪市立自然史博物館）
- O-11 ようこそ水草パラダイス・上越市へ！：エクスカージョンで観察する湿地と水草の紹介  
○志賀 隆<sup>1</sup>・竹内紀夫<sup>2</sup>（<sup>1</sup>新潟大学教育学部，<sup>2</sup>新潟県生態研究会）

### ポスター発表（17:10-17:40）

- P-01 かいぼりを契機にした水生植物復活の取組み ～都立狭山公園の事例～  
○舟木匡志<sup>1,2</sup>・久保田潤一<sup>1</sup>・金本敦志<sup>1</sup>・中村孝司<sup>1</sup>・山下洋平<sup>1,2</sup>（<sup>1</sup>特定非営利活動法人 NPO birth，<sup>2</sup>西武・狭山丘陵パートナーズ）
- P-02 温度・光・溶存酸素に着目したシャジクモの発芽特性の解明  
○伊東樹明<sup>1</sup>・加藤 将<sup>2</sup>・西廣 淳<sup>3</sup>（<sup>1</sup>東邦大学大学院理学研究科環境科学専攻，<sup>2</sup>新潟大学教育学部，<sup>3</sup>国立環境研究所気候変動適応センター）
- P-03 生物分布モデルを利用した水生植物多様性の地図化  
○Kim Jiyeon・西廣 淳（国立環境研究所気候変動適応センター）
- P-04 東京都レッドリスト改定作業からみえてきた都内水生植物相の変化  
○内山 香<sup>1</sup>・内野秀重<sup>2</sup>（<sup>1</sup>東京都環境局，<sup>2</sup>八王子市長池公園自然館）
- P-05 上越市の中山間地の水草  
○新潟県生態研究会